

人事委員会事務局

第1 審査の概要

1 審査の対象

(1) 一般会計

2 実地審査場所

人事委員会事務局

3 審査の方法

知事から提出された歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、人事委員会事務局執行分を審査した。

審査に当たっては、

(1) 決算計数は、正確であるか

(2) 予算の執行は、適正かつ効率的になされているか

(3) 財産の取得、管理、処分は、適正に処理されているか

などに主眼を置き、決算書等及び証拠書類の照合等を行うとともに、関係部局から決算についての説明を聴取するなどの方法により審査を実施した。

第2 審査の結果

1 決算計数について

審査に付された一般会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の計数は、誤りのないものと認められる。

2 事業執行等について

特に意見を付する事項はない。

第3 決算の概要

1 歳入歳出決算の状況

(1) 一般会計

ア 歳入

(単位：千円、%)

科目(款)	予算現額	収入済額	比較増()減額	収入率
使用料及手数料	1	0	0	0
諸収入	0	46	46	-
計	1	46	45	460.0

歳入は、第7款使用料及手数料及び第12款諸収入の2款であり、予算現額1,000円、収入済額4万6,647円、比較増額4万5,647円である。

イ 歳出

(単位：千円、%)

科目(款)	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総務費	876,604	830,554	0	46,049	94.7

歳出は、第2款総務費で1項2目に区分し執行しており、予算現額8億7,660万余円、支出済額8億3,055万余円、不用額4,604万余円、執行率94.7%である。

主な執行内容は、

- ・職員費、各種試験実施及び給与勧告に係る調査等に要したもの

(項) 人事委員会費 (目) 管理費 8億1,463万余円

である。